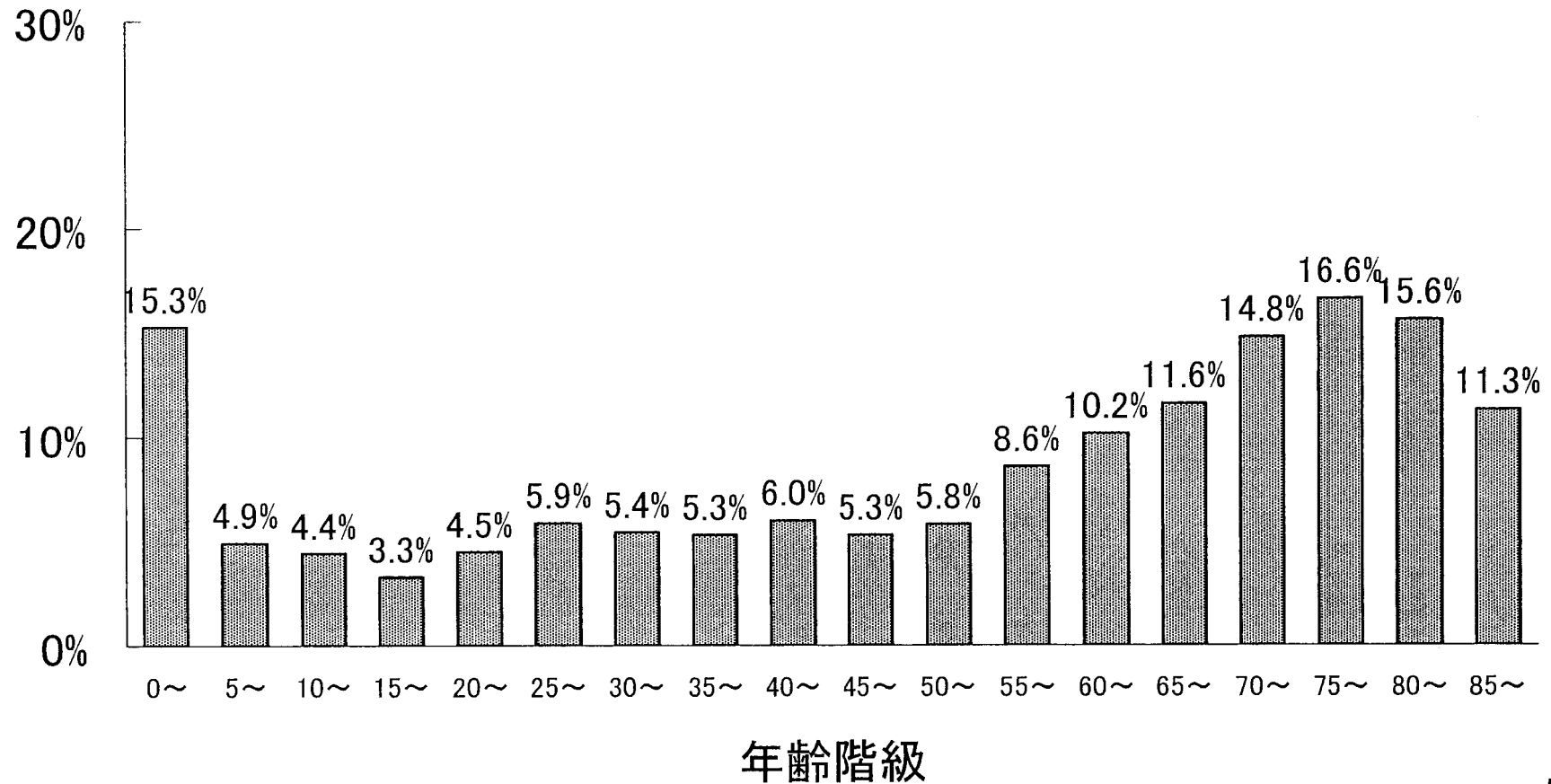


重複受診者の状況(年齢階級別)

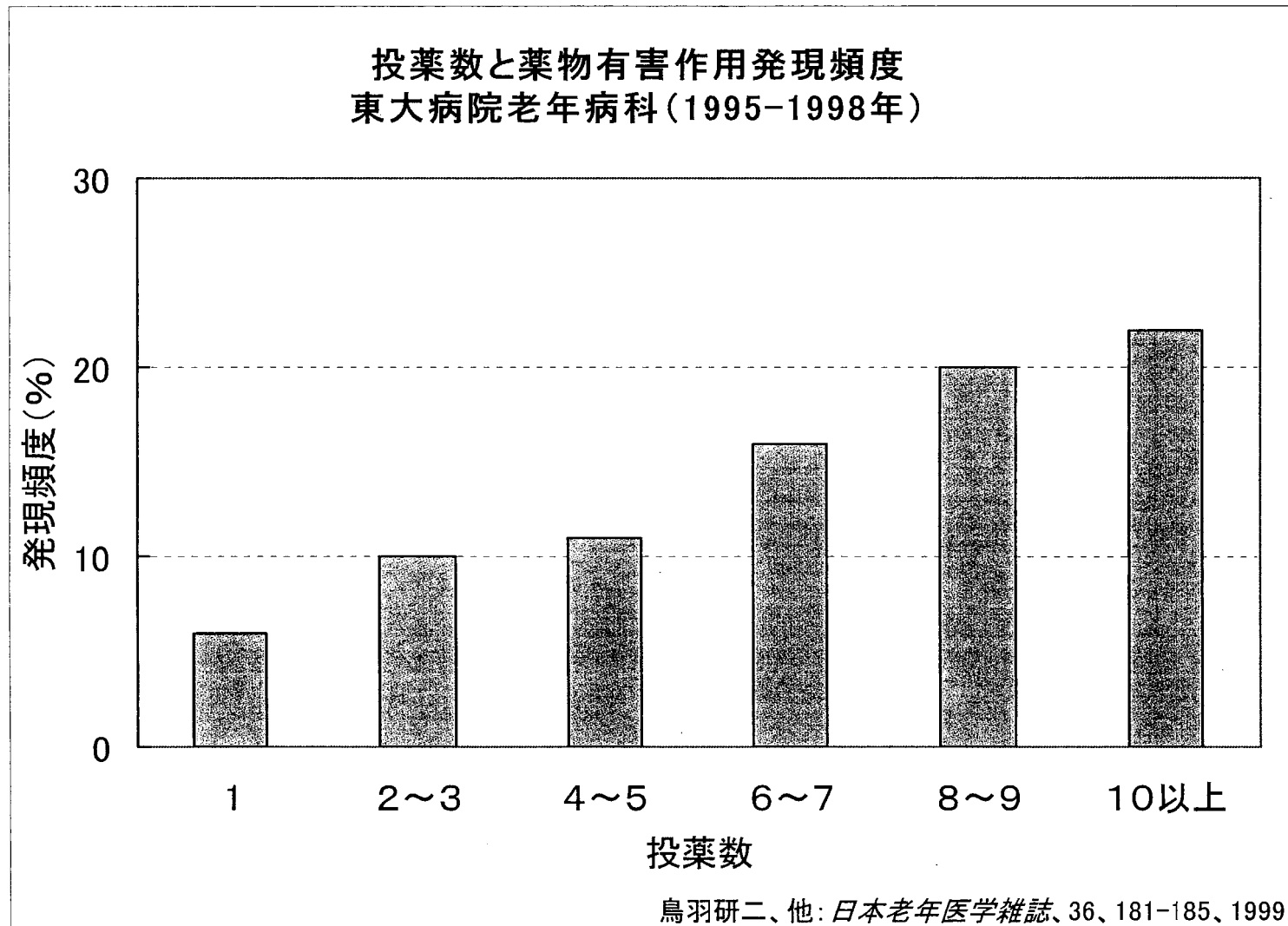
○ 高齢になるにつれ、重複受診者の割合が高くなる(乳幼児を除く)。

重複受診者の状況



薬剤種類数と有害作用発現頻度の関係

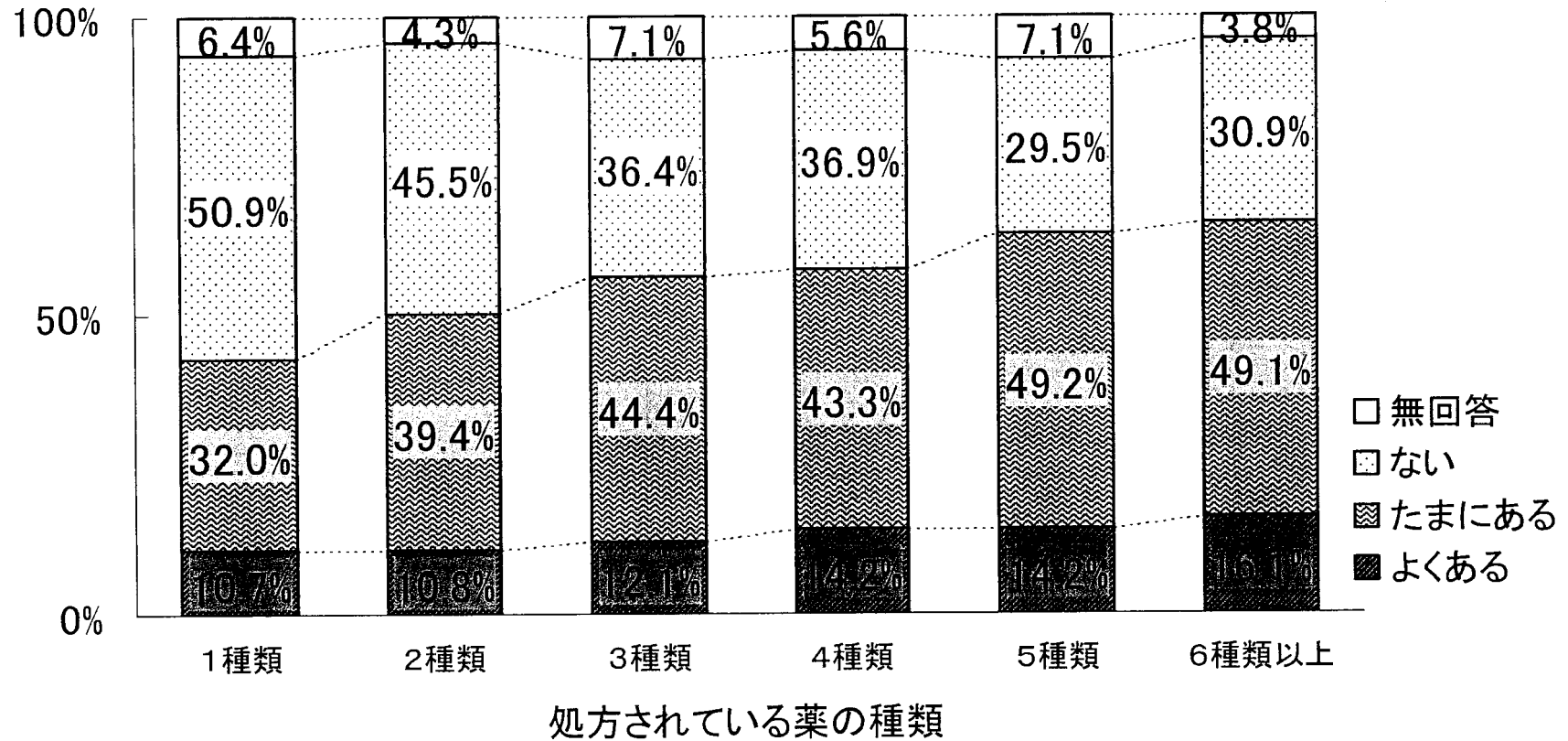
○ 服用する薬剤種類数が多いほど、薬物有害作用の発現頻度は高くなる。



薬の飲み残し

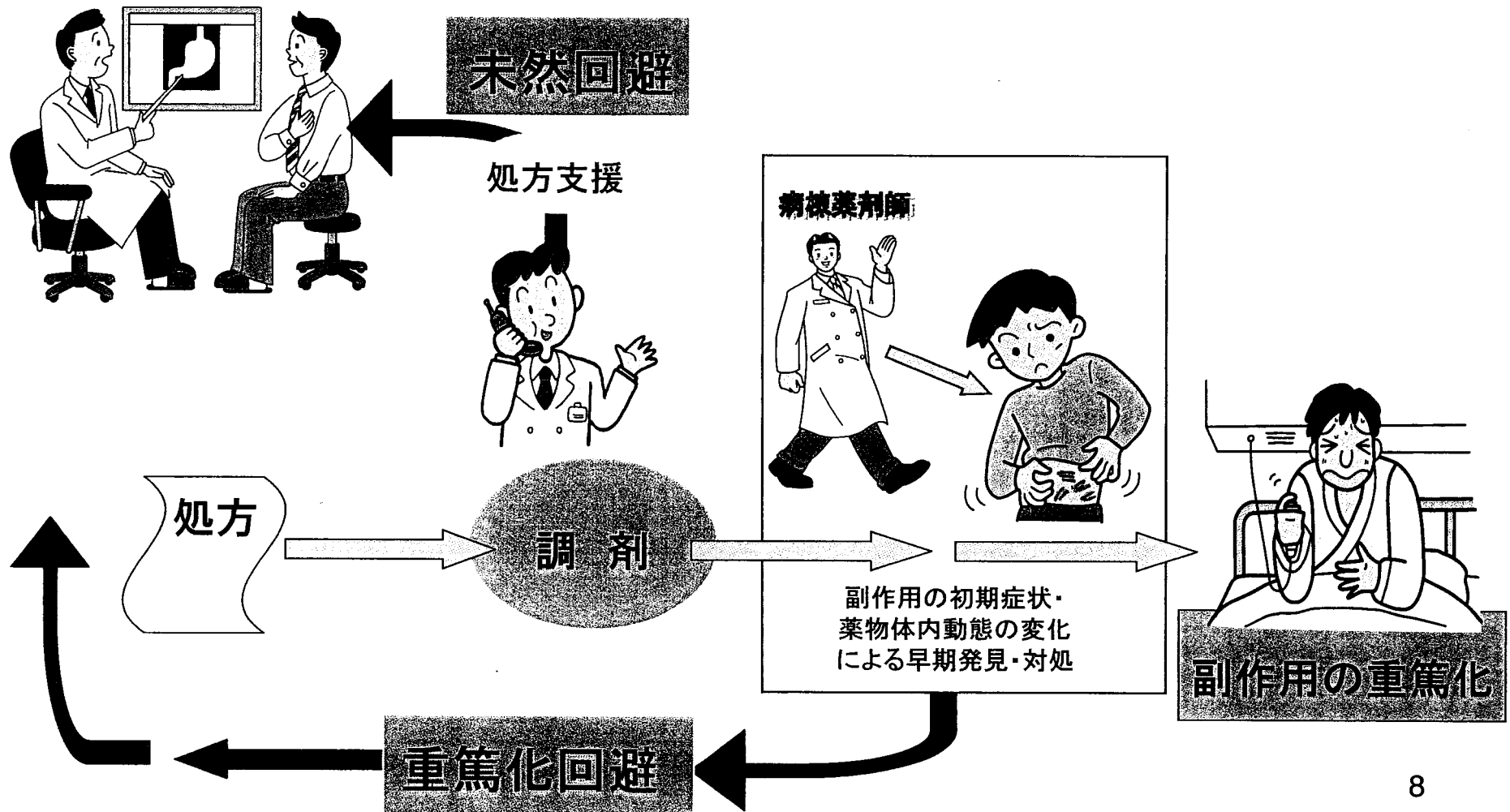
○ 高齢者の場合、処方されている薬の種類数が多いほど、薬を飲み残しているケースが目立つ。

高齢者の薬の飲み残し(入院外)

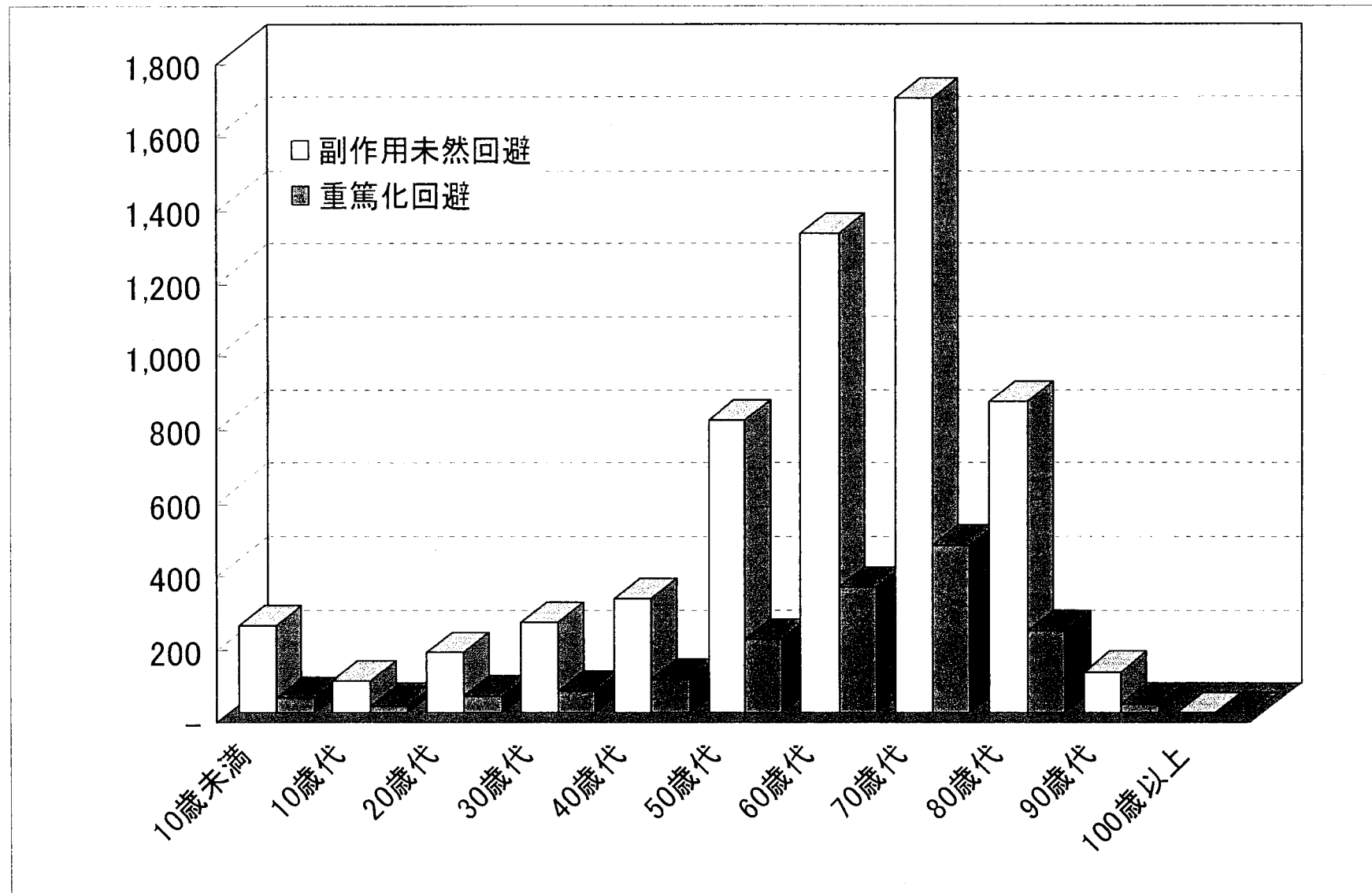


※平成17年「高齢者と薬」全国老人クラブ連合会女性委員会モニター調査

処方支援による副作用の未然回避 と 病棟薬剤師による副作用の早期発見・重篤化回避



副作用未然回避事例、重篤化回避事例(年齢別比較)



日本病院薬剤師会 平成16年度 副作用・相互作用回避報告集計結果
(副作用未然回避報告 5,811件、重篤化回避報告 1,533件)

＜重複投薬の発見事例＞

科目	診療所(整形外科)			病院				
				脳外科		消化器科		呼吸器科
薬剤名	スミルスチック	ロキソニン錠	セルベックス	ゾーミックRM	スミルスチック	セレキノン錠	クラビット錠	セルベックス
服用	腰部塗布	毎食後	毎食後→取消	屯用	取消	毎食後	毎食後	毎食後
8月21日	●							
8月29日	↓			●	◆重複			
10月11日	↓			↓		●	●	●
10月13日	↓		▲重複	↓		↓	↓	↓

◆ 8月29日 病院の脳外科からスミルスチックが処方。重複のため疑義照会した結果、市民病院の処方薬を取り消し。

▲10月13日 診療所からセルベックスが処方。重複のため疑義照会した結果、診療所の処方薬を取り消し。

＜相互作用の発見事例＞

科目	消化器科				神経内科	呼吸器科				
	薬剤名	パリエット錠	ガスモチン錠	カマ	フェロミア錠	セルベックス	ムコソルバン錠	エリスロシン錠	ボルタレンSR	ムコダイン錠
服用	朝食後	毎食後	毎食後	毎食後	毎食後	毎食後	朝夕食後	朝夕食後	毎食後	朝→夕食後
7月22日	●	●	●							
8月 3日	↓	↓	↓		●					
8月19日	●	●	●	●	↓					
8月24日	↓	↓	↓	↓	↓	●	●	●	●	
9月 7日	↓	↓	↓	↓	↓	●	●	●	●	◆服用時点変更

◆ 9月7日 呼吸器科からイトリゾールカプセルが処方。

呼吸器科のエリスロシン錠との相互作用と、消化器科のパリエット錠との相互作用につき疑義照会

【疑義照会】①エリスロシン錠との併用により代謝酵素阻害のため、イトリゾールの血中濃度が上昇

②パリエットとの併用により酸分泌量低下のため、イトリゾールの消化管での溶解性が低下し吸収が低下

【回答】①エリスロシン錠の問合せ事項は処方せんのとおり

②イトリゾールは、パリエット錠と服薬時点を変更(朝⇒夕食後)

在宅における医薬品管理の実例



患者Aさん(女性)

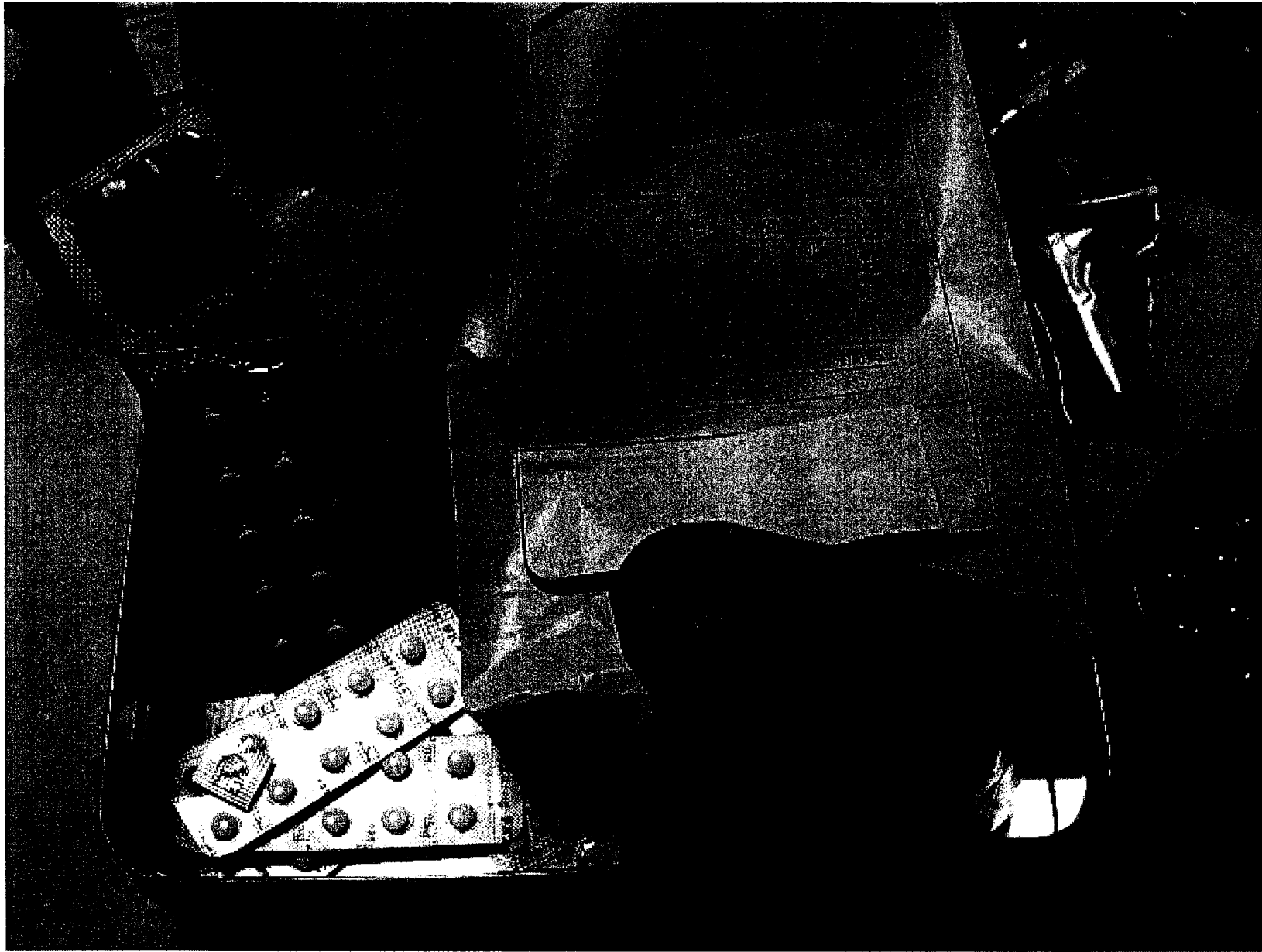
病院(心療内科)

処方薬 7種類

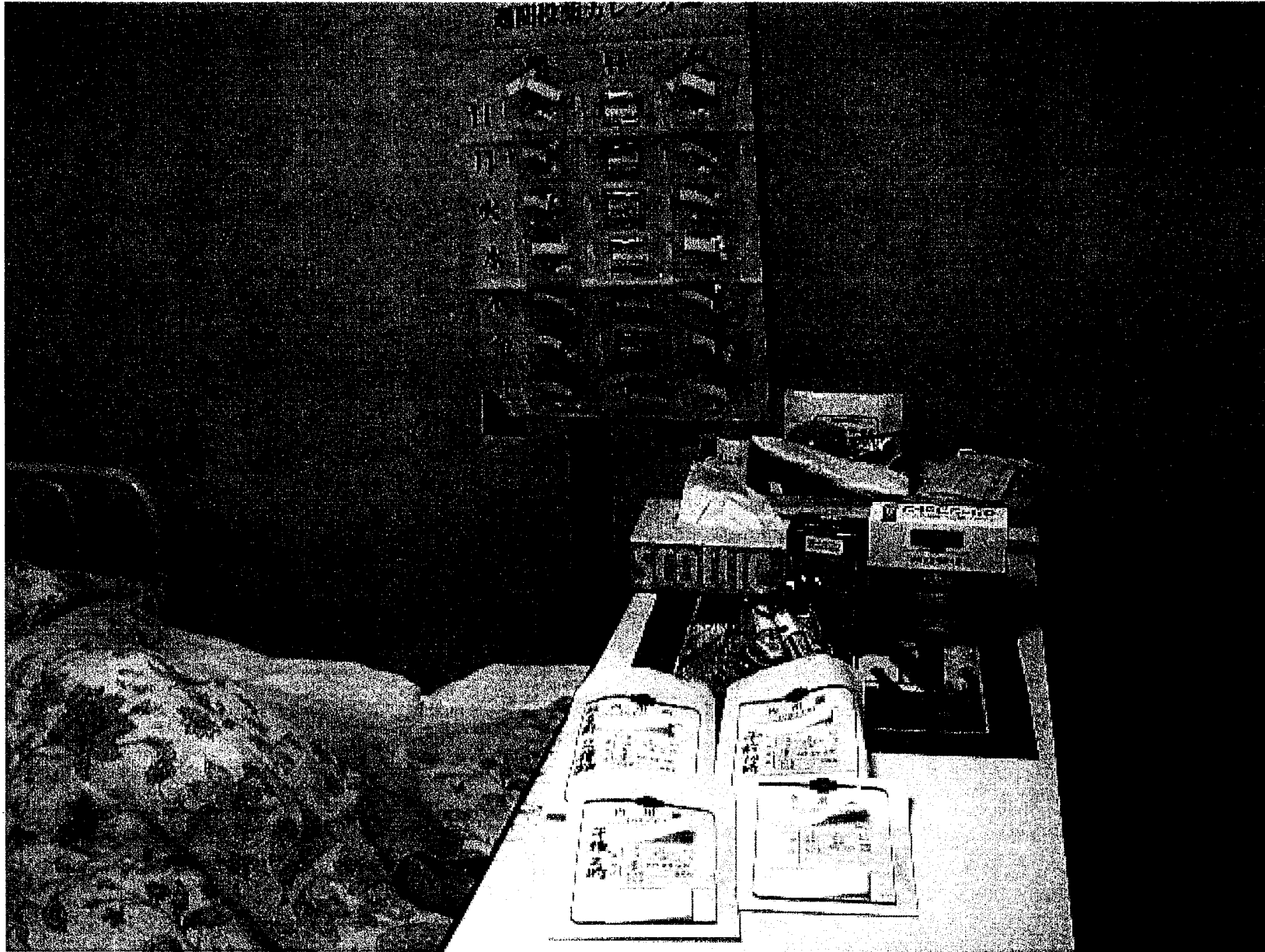
診療所(内科)

処方薬 4種類

介護ヘルパーは入っているが、薬は自己管理にてこのような状態だった。



73日分の処方薬をはじめ、これまで服用していた薬剤も雑多に混在していた。 12



後日、他科受診で14日分が処方される。処方医に疑義照会を行い、73日分の処方薬も合わせて一包化した。

保険薬局の収支状況

○ 平成14年度のマイナス改定による影響が大きく、保険薬局の収支状況は依然として回復していない。
 ※平成14年度改定 → 診療報酬本体 ▲1.3% (医科・歯科・調剤 一律▲1.3%)

〔保険薬局の収支状況〕 ※1施設あたり

		平成13年6月	平成15年6月	平成17年6月	①		②		③	
					平13 → 平15		平15 → 平17		平13 → 平17	
					伸び率		伸び率		伸び率	
収入	保険調剤	966.8 万円	932.4 万円	1,222.1 万円	▲ 34.4 万円	▲ 3.6 %	289.7 万円	31.1 %	255.3 万円	26.4 %
	保険調剤以外	94.9 万円	59.1 万円	50.0 万円	▲ 35.8 万円	▲ 37.7 %	▲ 9.1 万円	▲ 15.4 %	▲ 44.9 万円	▲ 47.3 %
	介護保険	-	1.3 万円	1.5 万円	-	-	0.2 万円	15.4 %	-	-
費用	給与費	189.1 万円	176.1 万円	234.0 万円	▲ 13.0 万円	▲ 6.9 %	57.9 万円	32.9 %	44.9 万円	23.7 %
	医薬品費	688.3 万円	654.0 万円	853.5 万円	▲ 34.3 万円	▲ 5.0 %	199.5 万円	30.5 %	165.2 万円	24.0 %
	その他	96.2 万円	96.1 万円	114.2 万円	▲ 0.1 万円	▲ 0.1 %	18.1 万円	18.8 %	18.0 万円	18.7 %
収支差		88.1 万円	66.7 万円	71.8 万円	▲ 21.4 万円	▲ 24.3 %	5.1 万円	7.6 %	▲ 16.3 万円	▲ 18.5 %
					平成14年度改定 ▲1.3%		平成16年度改定 ±0.0%		平成14年度改定 ▲1.3% 平成16年度改定 ±0.0%	

